



▲心癒やすハスの花

泥から生え清らかに咲くハスの花と、水をはじき緑に輝く大きな葉の凛とした姿は、慈悲の象徴ともいわれるそうです。湿生園の池がつくる美しい風景は、心を癒やしてくれます。8月30日、蟹ヶ谷公園にて。

【秋元 謙治】



▲ものづくり見学ツアーで工場体験

9月5日、ものづくり見学ツアーが開催されました。参加者は4グループに分かれ、早川工業団地の工場を見学しました。樹脂加工工場でのプラスチックの接着や鋳物工場での電気炉の動作、鉄鋼工業の工場での溶接など、参加した子どもたちは、われ先にと体験して大喜びでした。

【米山 徳治】



署名記事は広報まちかど特派員から



▲蓼川神社のお祭り

9月6日、恒例の蓼川神社のお祭りが行われました。みこし「麟鳳龜龍」を担いで地域をにぎやかに練り歩き、夕方には宮入りしました。夜は集まった地域の人たちが、ゲーム、踊り、カラオケなどでさらに盛り上がり、秋の夜を楽しんでいるようでした。

【大滝 隆司】



▲あいさつ運動

9月7日、早園小学校の正門前で小園自治会による「あいさつ運動」が行われ、地域の人たちが登校する子どもたちに「おはよう」と声を掛けていました。同自治会では「あいさつは絆をつくる地域の輪」をテーマに、夏休みが終わり、新学期が始まるこの時期、子どもたちが安心して登下校できるようにと実施しています。

【高橋 元】



◀軽いステップでダンス

9月13日、オーエンス文化会館でシャッフルスクエアダンスの5周年感謝記念パーティーが開催されました。参加した人たちは、リズムカルな歌に乗って、軽いステップでダンスしており、会場は活気にあふれていました。

【米山 徳治】



▲吉岡に万燈御輿が躍る

9月12日18時、吉岡の神明社で花火の合図とともに火がともり、万燈御輿が境内を練り歩きました。万燈御輿は、四方に絵が描かれ屋根には弓張提灯が並んでおり、通称「ちょうちんみこし」とも呼ばれているそうです。地域の人や近隣のみこし愛好団体による担ぎ手の声からは、力強さを感じました。

【馬場 正勝】



▲寸劇で防犯意識を高める女性防犯会

9月13日、中村自治会館で中村地区社会福祉協議会の研修会が開催され、綾瀬女性防犯会による防犯寸劇が行われました。受講者は「寸劇はコミカルでしたが、迫力もあって心に響きました」「若いメンバーの奮闘している姿が良かった」と話しました。

【馬場 正勝】

**中小企業支援へ連携  
金融機関と工業振興の協定締結**

9月18日に(株)商工組合中央金庫と「工業振興業務連携・協働に関する協定」を締結しました。

協定の締結で、企業間のマッチングによる販路拡大などビジネスチャンス創出に向けて、市と金融機関がそれぞれに持っている知識やノウハウを相互に活用していきます。

☎商工振興課 ☎70・5661。

**道路の違反広告物を除去  
市協議会、県宅建協会がキャンペーン**

9月13日、市違反屋外広告物除却連絡協議会と県宅地建物取引業協会の121人が、道路にある違反の貼り紙や立て看板の取り除き作業などを行いました。定期パトロールの効果で違反屋外広告物が少なくなったものの、落書きが増えてきたため、今年から落書きの除去も行いました。今後もまちぐるみの活動で、違反屋外広告物の一掃と良好な都市景観づくりを目指します。

☎都市政策課 ☎70・5629。



▲エビやカニになりきり踊る子どもたち

9月24日、早園地区センターでひよこサロンの「おやこ体操」が開催されました。自由遊び、9月生まれの子の「おたんじょう会」の後に、おやこ体操が行われ、「かみなりドン」や「エビカニクス」などを全員で踊りました。エビやカニになりきって踊る子どもの姿が印象的でした。

【福島 順一】